

平成 24 年度 2次評価（基本施策評価）シート

基本施策名	9	家庭の教育力を高める	評価責任者 (基本施策主管課長)	人権生活環境部八幡町市民館長 福島 照光
生活課題	家庭内での教育がしっかり成り立っている		生活課題に対する満足度 H27目標値	50.0 %

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系		基本目標	共生・交流
		政策	次世代をともに育成するまちづくり
①	市民意識調査結果	<p>市民意識調査によると、本基本施策の満足度は平均より高く、必要度は平均を下回っている。</p> <p>参考 満足度（満足意識） 35.3 % 必要度 78.2 %</p>	
③	基本施策の現状と課題	差別をなくす子どもを育てるために、差別に気づく学習をする必要がある。	
④	基本施策の意図、今後の展望	仲間とともに部落差別をはじめとするあらゆる差別を許さない児童を育成するための事業を実施する。	

⑤ 基本施策指標（総合計画数値目標）

基本施策指標名	単位	過年度実績		評価年度			目標値			指標の説明
		H22	H23	H24	H25	H27	H22	H23	H27	
1 しろなみ児童館の延べ利用児童数	目標	人	10,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0	11,000.0	来館した久米小学校児童の総数	
	実績	人	13,997.0	10,884.0						
	達成率	%	140.0	98.9						
2 まえがわ児童館の事業参加率	目標	%	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	土曜開館、各種教室、解放保育事業、団体育成事業の参加率	
	実績	%	98.0	96.0						
	達成率	%	98.0	96.0						
3 老川児童館の事業参加率	目標	%	70.0	73.0	73.0	73.0	73.0	73.0	延べ参加児童／対象児童×事業実施回数	
	実績	%	69.0	69.0						
	達成率	%	98.6	94.5						
	目標									
	実績									
	達成率	%								
	目標									
	実績									
	達成率	%								
	目標									
	実績									
	達成率	%								

⑥ 基本施策構成事務事業の評価

基本施策を構成する事務事業名	担当課	ID	事業名	改善余地の有無	事業費（人件費込、単位：千円）			基本施策貢献順位
					H23 決算額	H24 予算額	H25 所要額	
1	人権生活環境部八幡町市民館	402	児童館事業経費	無	13,228	13,220	13,220	1
2	人権生活環境部いがまち人権センター	403	児童館事業経費	無	9,157	9,221	9,221	1
3	人権生活環境部青山文化センター	404	児童館事業経費	無	3,021	3,036	3,036	1
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
（ 以 下 続 紙 ）								
事業費合計						25,406	25,477	25,477

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業（総合計画実施計画の期間内に実施を予定する事業）

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	基本施策の児童館の積極的な利用については目標達成まであと少しである。
2 事業構成の適当性（手段として最適か？）	差別を許さない児童を育成することが人権のまちづくりへと繋がる。
3 役割分担の妥当性	同和をはじめとする人権問題を正しく認識するための基礎を培わせることは行政の責務である。
4 総合評価（今後の方向性、事業の見直しについて等）	小学校区内のより多くの地区内外児童が、事業に参加する工夫、取り組みが必要である。